

1-2. 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年12月10日

事業所名:こども発達支援センターひゅーるぼん ひよこ組

保護者等数(児童数) 24人(25人)

回収数 23人 割合 95.8%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	3				基準面積以上の設備を整えています。活動内容によってパーティションで室内空間の使い方を工夫したり、園庭や屋上等も使用したりし、安全に留意しながら、活動の充実に努めています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1		1		人員配置基準を満たしています。保育士、児童指導員など児童分野での経験と専門性を備えたスタッフを配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	1		1		幼児用のトイレや手洗い、手すりを備え付けています。子どもたちにとって、わかりやすく集中しやすい生活空間になるよう努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22	1				毎日、活動終了後に清掃と消毒を行っています。清潔な環境を心がけるとともに、感染症予防に努めています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	20	1		2		子ども一人ひとりの実態を項目ごとに分析した上で、保護者の方の要望も聞きながら計画作成に努めています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	1		4	「家族支援・地域支援」、児童発達支援ガイドラインとは何ですか？	児童発達支援の支援の質の確保、向上を図るため、厚生労働省が定めている「児童発達支援ガイドライン」に沿って支援計画を作成しています。計画の中で、各目標に対応するガイドライン項目を記載しています。ガイドラインは厚生労働省ホームページ上で公開されています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21			2		計画に沿った支援と記録を行なっています。
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	20	1		2		毎日活動のねらいを明確にし、発達に応じた活動を行なっています。年間計画に沿い、季節の行事や製作、運動、自然に親しむ活動など、バランスよく取り入れています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	13	8	入園してから一度もなかったのではないかと思います。	コロナウイルス感染症の影響もあり、直接的な交流の機会が作れていません。法人全体で地域との交流を図る行事は実施しています。どのような機会があれば子どもたち同士の有意義な交流の場となるのか、引き続き検討していきたいと思っています。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	3				契約時に説明を行なっています。運営規程は1階に掲示をしています。不明点についてはいつでもお問い合わせください。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	22	1				年3回の懇談の中で支援内容の説明をし、同意を得ています。今後も保護者の方にわかりやすい丁寧な説明を心がけていきます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	14	3	2	4		ペアレントトレーニングとしては行っていないですが、保護者勉強会や参観、親子行事、交流会等の中で、学びの機会を作るよう努めています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	20	3				毎日の連絡ノートや登降園時のやりとりの中で共有するよう努めています。

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23					年3回の懇談時に家庭での様子をお聞きし、家庭での関わり方を一緒に考えたり、アドバイスをしたりしています。その他随時相談をお受けし、具体的な関わりのヒント等を日常にお伝えしています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	8	2	4	コロナで難しい。	保護者交流会や勉強会、保護者参加行事などを通して、つながりの場づくりを行っています。コロナウイルス感染症の影響もあり、十分な機会は作れていません。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	4				苦情受付担当者、解決責任者、第三者委員は契約時の説明と合わせて、施設内に掲示もしています。苦情があった場合には、迅速に対応するよう努めています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	3		1		子ども一人一人の特性に応じた配慮、保護者の方への分かりやすい説明、情報伝達を心がけています。いつでもご相談ください。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	1		1		月予定表やひよこだより、日々の活動報告ボード等でお伝えしています。法人では会報を年2回発行しています。自己評価結果はホームページでも公開しています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	22			1		個人情報の取り扱いについて、全スタッフで確認し、意識の徹底に努めています。個人情報書類は施錠できる場所で管理をしています。
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	21	1		1	
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23					避難訓練は年に2回以上行なっています。実施した際には連絡ノートやひよこだよりでお知らせをしています。各自の避難袋も常備しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	19	2		2	休みの日でも行きたがるくらい楽しみにしています。	引き続きスタッフの専門性を高め、より充実した発達支援を行なっていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	22	1				

ひよこ組に対してのご意見があればお聞かせください。

○ 開所時間がもう少し早いと良いと思う。幼稚園などに比べると遅いので。

○ 今日1日何したのか全く分からない日もよくあります。先生によってはノートに◎のみ、白紙のこともあります。忙しいのは分かりますが…。本人があまり話、会話、やりとりができないので、確認したいこと、聞きたいことノートに書くようにしています。体調面など書いたことを翌日口答で同じ内容を聞かれることもあり、読んでいないのかなと思うこともありました。しかし、毎日よくお話をしてくださってありがとうございます。

○ 保育園では毎日泣いていくのを嫌がっていた息子が、毎日通所したがるくらいとてもいい環境で感謝しています。これからも、もっとうちの子みたいに行き場のない子どもを助けてくれる場所として続けていってほしいです。もっとこういう園が広島にあったらいいのと思います。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。